

＝昭和59年度＝

美尻毛原青年教室

第 2 号

- ◎ このテキストは、1年間使いますので大事に取扱いましょう。
- ◎ このテキストは、美尻毛原青年教室に、出席する日は必ず持ってきてきます。
- ◎ 会員の名簿が、市町村別にありますので手紙や、はがき（年賀状）などで文通しましょう。

美咲養護学校卒業生育成会

ご あ い さ つ

卒業生の皆さん お元気でがんばっているでしょうね。 去年は青年教室で、いろいろとたくさんのお勉強ができました。 5月29日開級式のあと青年活動の映写会がありました。 7月3日には、職業安定所の所長さんのお話と、レクレーション大会。 8月には、離島めぐりがあり 楽しい一日をすごしました。 10月には、美咲養護学校の運動会に参加して、リレー競走や、ダンスなどをしたり 先生方のお手伝いをしてがんばりました。 11月には、「典子はいま」という映写会、そして12月25日には、皆さんがたいへん楽しみにしていた史跡めぐりで、先生方の説明をききながら あちらこちらの史跡をまわって沖縄の歴史のお勉強をしました。

今年の1月には、新春ボーリング大会がありました。 1ゲームの予定でしたがあまり楽しくて とうとうみんなの希望で、2ゲームまでやりましたね、そして3月25日には、一年のしめくくりの閉級式がもたれました。

その日は、先生や お母さん方がつくった肉汁のお昼をいただきながら閉級式をやりました。 一か年間大変楽しい青年教室だったと思います。

青年教室を開くには、いろいろとお金がかかります。 そのお金は、皆さんの出身 市町村から補助していただいております。 また青年教室は、日曜日にひらかれています。 せっかくの日曜日ではありますが、皆さんの指導のために多くの先生方が協力して、青年教室に来てくださっております。 こういうことを よく理解して常に感謝の気持を忘れないでほしいと思います。 そして体をきたえ、自分で考え、自分のことは自分で何事もやれる立派な青年になってほしいと望んでいます。

今年もまた、青年教室が始まります。 去年の反省の上になって より充実した楽しい青年教室にしてほしいとねがっています。 皆さんが、お互いに励ましあい協力しあってもらうことを念じてごあいさつとします。

昭和 59年 4月 27日

県立 美咲養護学校

校長 平 良 正 久

目 次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 昭和59年度・美尻毛原青年教室開設要項 | 1 |
| 2. 年間計画 | 3 |
| 3. 青年教室の歩み | 7 |
| 4. 美咲養護学校卒業生育成会々則 | 9 |
| 5. 市町村別会員名簿 | 11 |
| ◎ 沖繩市 | 11 |
| ◎ 具志川市 | 13 |
| ◎ 宜野湾市 | 14 |
| ◎ 石川市 | 15 |
| ◎ 北谷町 | 16 |
| ◎ 嘉手納町 | 17 |
| ◎ 西原町 | 18 |
| ◎ 勝連町 | 19 |
| ◎ 中城村 | 20 |
| ◎ 北中城村 | 21 |
| ◎ 与那城村 | 22 |
| ◎ 読谷村 | 23 |
| ◎ 恩納村 | 24 |
| がじゅまる作業所 | 25 |
| かりゆし学園（作業所） | 26 |
| ひまわり共同作業所 | 27 |
| 6. 昭和59年度・卒業生育成会役員 | 28 |

(1) 昭和 5 9 年度、美尻毛原青年教室開設要項

1、主 旨

美咲養護学校高等部卒業後、家庭で日常生活を過している青少年、施設や福 作業所で学び働いている青少年、就職して各地の職場で働いている青少年に社会教育の機会を提供し「日常生活に必要な衣食住の初歩的な知識と技能を身につけさせ、経済生活（生産と消費の関係、職業）の一般的なことを学び社会人（職業人）として自立できるような能力を養う」

「青年教室の学習をとおして、社会性をつちかい、将来の指標と生きる喜びを身につけていく」ことをねらいとする。

2、青年教室の意義

- ◎ 明るくほがらかになり、物事が解るようになる。
- ◎ 職場定着の手がかりになる。
- ◎ 卒業後も学校、職場、施設、家庭の結びつきができる。
- ◎ 各職場（卒業生の職場）施設等の出来事がわかり仕事の内容がわかる。
- ◎ 仲間が増え社会生活参加への足がかりになる。
- ◎ 余暇の利用と生活にうるおいがもてる。

3、開 設 者

県立美咲養護学校卒業生育成会

4、対 象

県立美咲養護学校卒業生、又は主旨に賛同する者

5、開設期間及び時間

昭和 5 9 年 4 月 1 日～昭和 6 0 年 3 月 3 1 日

原則として第 3 日曜日（隔月）午前 1 0 時

6、開設場所

県立美咲養護学校

〒904-21 沖縄市字美里1987番地

☎09893-8-1037

7、受講料

無料（但し、移動学習会、及び教材費の一部を負担する場合もある）

8、講師等について

青年教室の運営は県立美咲養護学校の進路指導担当並びにその趣旨に賛同する職員であたる。

※講師等については計画書参照

2 年 間 計 画

| | | |
|-------|-------|----------------|
| (1) | 開 級 式 | 5 月 20 日 (日曜日) |
|-------|-------|----------------|

| | |
|-------------|--|
| 場 所 …… | 沖縄県立 美咲養護学校 (プレイルーム) |
| AM 9:30 …… | 受付け. 年間会費 100円納める 青年教室テキスト配布 |
| 10:00 …… | 開 会 の こ と ば 卒業生育成会々長あいさつ 教育長協会々長あいさつ 中頭地区社会教育主事会々長あいさつ オリエンテーション (年間計画の説明) |
| 11:00 …… | 映 写 会 8 mm アニメーション |
| PM 12:00 …… | 解 散 |

| | | |
|-------|---------------|----------------|
| (2) | 名 護 博 物 館 見 学 | 6 月 24 日 (日曜日) |
|-------|---------------|----------------|

| | |
|------------|--|
| 場 所 …… | 名 護 市 在 |
| AM 9:00 …… | 受付け. 美咲養護学校 (集合) |
| 9:30 …… | 出 発 (スクールバス) |
| 11:00 …… | 名 護 着 (休 憩) |
| 11:30 …… | 見 学 |
| PM 1:00 …… | 昼 食 |
| 2:30 …… | バスに乗る (出 発) |
| 4:00 …… | 美咲養護学校 到着後 解散 |
| 見学のポイント …… | 昔の人々が日常生活で使用していた道具が見られます。 マカイ・ウメーシ・ウーシ・ナービ・ |

ヤックワン・チューカー・ニクブク・パーキンヌ・クバガサ・カーミなど、昔の人々が手でつくった道具を知る事によって生活の知恵や苦勞を考えましょう。

持ち物 ……

弁当持参、 ござかい 500円

(3) 史跡めぐり

8月26日 (日曜日)

場 所 ……

勝連城跡とその周辺

AM 9:30 ……

受付け、美咲養護学校 (集合)

10:00 ……

出発 (スクールバス)

10:40 ……

勝連城跡着。(見学)

PM 12:00 ……

昼食

1:00 ……

浜部落見学

2:00 ……

出発

2:40 ……

美咲養護学校 到着後 解散

持ち物 ……

弁当持参

講 師 ……

仲村春吉 先生

見学のポイント ……

この城は初め茂知附(もちづき)桜司の居城であったが、城主の圧政を憎んで殺し、自ら勝連城主となる。その勢力の強大を見て、琉球国王尚泰久は娘をめとらせ、重臣護佐丸を座喜味(城)から中城(城)へ移させ、阿麻和利の勢力をけんせいした、しかし阿麻和利は、1458年護佐丸をほろぼし、その勢いで首里城を攻めたが大敗し、勝連城も落城し廃城となった。発掘調査で土器・古銭・鉄器・磁器などがでました。

(4) 運動会参加

10月10日(水曜日)

場 所 …… 美咲養護学校 (運動場)
AM 10:00 …… 美咲養護学校 (集 合)
道具の準備.補助係として協力する。
P.T.A.演技参加。 職域リレー参加。
学年別父母対抗リレー参加。 自由解散。

(5) レクレーション(ダンス講習会) 11月25日(日曜日)

場 所 …… 美咲養護学校 (体育館)
AM 9:30 …… 受付け. 美咲養護学校 (集合)
10:00 …… ダンス講習会
PM 12:00 …… 解 散

(6) 新春ボーリング 大会 60年 1月20日 (日曜日)

場 所 …… セントラルボーリング場
AM 9:30 …… 受付け. 美咲養護学校 (集合)
10:30 …… 学校出発 (スクールバス)
11:00 …… グループ編成. ルールの説明。
11:30 …… ゲーム開始。
PM 1:00 …… 学校 到着後 解散。
準 備 …… 運動しやすい服装. ゲーム代(2ゲーム)
クツ借り賃. 飲み物代として 1,000円持参。

(7) 料理大会と閉会式 3月24日(日曜日)

場 所 …… 美咲養護学校 (仲よし広場)
AM 9:30 …… 受付け、 美咲養護学校 (集合)

| | | |
|----------|-------|------------------|
| AM 10:00 | | グループ編成。料理大会。 |
| PM 1:00 | | 後かたづけ みんなでやる、閉会式 |
| 2:00 | | 解 散 |

昭和54年、教師を中心として卒業生の動向について情報集めの時期

- 1、卒業生（一期卒業生26名）の動向を知るため卒業生を学校に集めて情報交換会をもつ。
（青年教室の開級を年1回もつようになる）

昭和55年、教師を中心とした情報交換の時期

- 1、卒業生の動向の確認レクリエーション等の計画
（年間2回実施）

昭和56年、卒業生の動向にいろいろな問題がおこり青年教室の意義を問いた時期

- 1、講演会（講師は美咲養護の職員があたる）
運動会への参加、レクリエーション等を計画
- 2、職場で仕事をつづけていく過程で卒業生にいろいろな問題がおこる。

昭和57年、PTAで卒業生育成会を結成し青年教室の意義について各市町村の社会教育機関、社会福祉機関に連携を要請した時期。

- 1、青年教室の内容について卒業生の希望を調査し講演会、ピクニック、運動会への参加、映写会料理会、史跡めぐり、等を計画する。
- 2、社会福祉協議会に運営の補助金を要請し、補助金をうける、職場開拓の要請。（嘉手納町。読谷村、具志川市、北中城村、石川市、）
- 3、PTAによる卒業生育成会の結成、各市町村の社会

教育課の主事会に青年教室の共催の要請。

4、市町村長会へ青年教室の負担金を要請し決定される。

昭和58年、 卒業生育成会主催による青年教室の開催の時期

- 1、青年教室ノートの配布（初版）
- 2、13市町村の負担金による青年教室の運営
- 3、開級式、講演会、離島めぐり、運動会への参加、
史跡めぐり、ボーリング大会、料理大会、と
閉級式

昭和59年

- 1、青年教室ノートの配布。
- 2、開級式。名護博物館見学。史跡めぐり。運動会参加。
ダンス講習会。ボーリング大会。料理大会と閉級式。

(4) 美咲養護学校卒業生育成会会則

(名称及事務所)

第1条 この会は美咲養護学校卒業生育成会という。

第2条 この会は事務局を県立美咲養護学校内におく。

(目的及活動)

第3条 この会は美咲養護学校卒業生（主に高等部卒業生）で組織する「美尻毛原青年教室」の振興をはかり、その指導と運営を研究協議し美咲養護学校卒業生の社会性の向上をはかることを目的とする。

第4条 この会は前条の目的を達成するために次の活動をする。

- 1、「美尻毛原青年教室」の指導並びに運営に関する研究
- 2、「美尻毛原青年教室」の指導者の養成ならびに研修。

(会 員)

第5条 この会は美咲養護学校校区に居住し美咲養護学校に在学するものの保護者、美咲養護学校職員、並びにこの会の主旨に賛同するものをもって組織する。

(役 員)

第6条 この会は次の役員をおく。

- (1) 会長1名
- (2) 副会長2名
- (3) 理事数名
- (4) 監査2名
- (5) 書記1名
- (6) 会計1名

第7条 役員は、総会において会員中より選出する。
役員任期はすべて1年とし再任をさまたげない。

第8条 会長はこの会を代表し総会及び役員を招集する。

第9条 副会長は会長を助け、会長事故あるときはその代理をする。

第10条 理事は、この会の行事の立案計画等必要な事項を行なう

第11条 監査はこの会の会計の監査をする。

第12条 役員会は役員過半数をもって成立する。

第13条 この会の経費は美咲養護学校校区の市、町、村、のそれぞれの社会教育課の負担金によってあてる。

第14条 この会の会計年度は毎年4月1日からはじまり、翌年3月31日に終わる。

第 / 5 条 総会は年度内に / 回おこない臨時総会は会長および役員が必要とみとめたとき。

第 / 6 条 総会においては次の事項を協議決定する。

- 1、 会則の変更
- 2、 事業報告
- 3、 役員選出

(附 記)

この会の会長副会長は、美咲養護学校の P T A 会長副会長があたる。

理事数名、会計、書記は美咲養護学校の進路担当の先生方であたる。監査は美咲養護学校 PTA 役員の監査役があたる。

会費については会員一人当て年額 / 0 0 円とする。

この会則は昭和 5 8 年 4 月 / 日より実施する。

美咲養護学校・卒業生育成会・役員名

| 番号 | 役職名 | 氏名 | 住所 | 連絡先 |
|----|------|--------|----------------|--------------|
| 1 | 会長 | 仲泊正勝 | 沖縄市字諸見里 1014 | 09893-2-7989 |
| 2 | 副会長 | 高江洲タケ | 宮里 299-13 | 09893-8-1839 |
| 3 | 副会長 | 平良正久 | 諸見里 298 | 09893-2-9254 |
| 4 | 理事 | 照屋盛栄 | 宮里 263 | 09893-8-2741 |
| 5 | 、 | 崎村好邦 | 越来 25 | 09893-7-3659 |
| 6 | 、 | 仲井間小夜子 | 山里 730 | 09893-3-2496 |
| 7 | 、 | 仲村春吉 | 具志川市字兼ヶ段 771-2 | 09897-4-0013 |
| 8 | 、 | 伊波邦子 | 読谷村字大湾 657 | 09897-6-3865 |
| 9 | 高3担任 | 古堅道雄 | 伊良皆 513 | 09895-6-3424 |
| 10 | 、 | 宮城満 | 具志川市字江洲 436 | 09897-3-6513 |
| 11 | 理事書記 | 照屋盛栄 | | |
| 12 | 理事会 | 仲井間小夜子 | | |
| 13 | 監査 | 伊計光義 | 具志川市字高江洲 802-4 | 09897-3-4238 |
| 14 | 、 | 西銘生一 | 石川市字赤崎 21-125 | 09896-5-0001 |

※ 昭和 59年度。指導にあたる職員は下記の通りです。

◎照屋盛栄。 ◎仲井間 小夜子。 ◎古堅道雄。

編集責任者：照屋盛栄・仲井間小夜子・古堅道雄